

おだきゅう

ODAKYU'87-10 VOL.1 NO.7





女優 小山 明子 鶴沼海岸在住

海に太陽、そして緑が豊かな街

早いもので、ここ鶴沼に住んで今年で二十二年になります。主人の大島とともに松竹の大船撮影所に通っていた関係で、大船に近く、環境が良いところは無いものかと、二人でほうぼうを探し、ここに落ち着いたわけです。皆さん、湘南というと、夏をイメージされるようですが、春もなかなかの風情があります。私の住まいは、町名でいうと松ヶ岡にあります。越してきた当時は、その名の通りこちらに松林がありました。庭にも数本の松があったわけですが、松だけではなんとなく物足りなさを感じました。そこで、もったいないかなーと思いつつも、幾本かを残して伐採し、替りに梅の木と桜の木を植えました。今では、立派に育ち、ささやかながらも梅見と花見をわが家でも楽しませてもらっています。温暖な気候も手伝っているのでしょう。うか、文字通りの木の芽時というものを体験しています。

ここから、東京方面へは、小一時間くらいかかるでしょうか、ご近所の方々はもう何十年にもわたって、ここに腰を落ちつけ、通勤されているようです。大変なナーと思います。私たちは、何度か東京への移転を考えて相談したことがあります。ところが、東京ではこのことと同じような環境を得ようにもどこにも見当たらないのです。ご近所の皆さんは、ちゃんとご存じだったので、ここ鶴沼の環境は、多少の距離的な不便さを補って余りあるものがあるのだと思います。(談)

今月の話題

OCVが試験放送を開始!

川崎市麻生区百合ヶ丘地区で本格的都市型CATVが誕生

小田急情報サービスでは川崎市麻生地区でCATV事業(小田急ケーブルビジョンII略称OCV)の計画を進めてきましたが、本年12月、OCV小田急ケーブルビジョンあさお局として開局します。これに先立ち、10月31日から試験放送を開始します。CATV事業の内容について聞いてみました。

ここ数年のニューメディアブームで、本格的都市型CATVの誕生が待望されてきました。しかし、いよいよ日本にも本格的都市型CATV時代が到来します。

OCVでは、10月31日から試験放送を開始するため、局舎の放送機器や局舎と家庭を結ぶケーブル、ホームターミナルの接続等の点検など入念な事前準備を進めています。試験放送が行われるのは、12月から本放送開始を予定している第一期エリア(百合ヶ丘一丁目、高石四丁目、万福寺二丁目、上麻生二丁目、同二丁目と王禪寺の一部)地域の加入契約世帯です。

試験放送の内容は、本放送と同じ、既存テレビの同時再送信(VHF、UHF、衛星放送)一三チャンネルのほか、地域情報や音楽環境映像、新聞社からの文字ニュース、ワールドニュース(CNN)、有料番組など自主放送五チャンネルの計一八チャンネルと、同時再送信のFMラジオ放送四波。

OCVは、これまでの空中波のアンテナ受信に比べ、次の三点がその優れた特性としてあげられるでしょう。

- (1)美しい映像、きれいな音
- OCVは自主放送だけでなく、既存のテレビ放送、FM放送を最良の状態を受信し、加入契約家族に送るので、電波障害やノイズなどに煩わされることなく、鮮明な画像とクリアな再生音が楽しめます。
- (2)多チャンネル



●語る人●
小田急電鉄株
ニューメディア
開発部次長
中江 正

VHFはもちろん、話題の衛星放送も専用アンテナを立てることなく、お手持ちのテレビにホームターミナルを接続するだけで視聴できます。これまで受信が難しかったテレビ埼玉などの関東近隣のUHF放送をはじめ、アメリカのニュース専門局CNNのリアルタイム放送、新聞社からの文字ニュースなど、未知のメディアの情報が楽しめます。将来的には最大六〇チャンネルまで拡大が可能です。

(3)身近な話題も豊富に伝達

OCVでは多チャンネルを活用し、既存のメディアでは放送されることの少なかった、地域に密着した役に立つ情報や身近な問題、ニュースなどの自主放送番組を提供します。

さらに、OCVは、光ファイバーを利用した双方向システムを採用、これまでのCATVではできなかった多彩なサービスが可能となります。将来的には、端末機能を利用したテレビゲーム、ホームショッピング、パソコン通信やセキュリティ、電気、ガスなどの自動検針サービスも盛り込む予定です。

料金は、加入契約料五万円。基本利用料(ホームターミナル使用料を含む)は、月額三〇〇円と一か月の新聞購読料と同程度におさめました。また、有料番組料として映画チャンネル、月額二五〇円を申し受けます。

当面は、麻生区の限られた地域からサービスを開始しますが、徐々に地域を拡大してゆきます。21世紀を先取りした本格的都市型CATV、OCVにご期待下さい。



もくじ

1	表紙
2	沿線トピック
3	海と太陽、そして緑の豊かな街
4	小山明子
5	OCVが試験放送を開始!
6	エピソードでつづる小田急60年
7	ハネムーン帰りに嫌われた乙女号
8	高架複々線化実現後の街の繁栄を考える
9	特別レポート
10	沿線の人びとのホットな願い
11	対談
12	駅周辺の活性化をどう図っていくか、狛江市の実情と具体策を聞く
13	東京都狛江市都市整備部長 鈴木盛久 システム研究センター理事長 片方善治 運営今昔物語
14	東京女子大学教授 青木栄一
15	沿線ウォッチング・成城
16	沿線TODAY
17	ピブル図書館
18	趣味の鉄道模型 保有車両は三〇〇両
19	小峯達司さん
20	グッバイ・沿線なごみ
21	夢は「巴赫」の故郷へ
22	藤沢ジュニアオーケストラの皆さん
23	J・S・バッハより
24	世界の映画ギャラリー

カラー撮影/中丸靖彦 撮影/中丸靖彦・佐藤幸稔・金沢篤宏・北英樹 イラスト/山脇恒彦・山内たつる デザイン/山内たつる

エピソードでつづる小田急60年

ハネムーン帰りに嫌われた乙女号

昭和23年10月の週末温泉特急は、戦後の特急運転の先駆として画期的な出来事だったが、19日付の日経新聞は「なかなか評判がよく、満席だったと報じたうえ次のようなゴシップ記事を載せている。なにしろ一時間四〇分を無停車で走るの、ひとつ工合の悪いことがある。車掌さん、ちょっと年理作用が「ハイ、かしこまりました」と開けてくれたのが後部のドア。「トイレがありませんのでここでご勘弁を」。走る電車だからちょっととしたスリル。ただし車掌が後ろからしっかりと身体を支えてくれる。新しい車が入るようになったら、トイレも考えます」とは小田急当局の弁。

翌年9月、初の特急専用車が登場。約東のトイレはもちろん放送室もあって、案内嬢が沿線ガイドをアナウンスした。喫茶スタンドを設け、注文に応じて美人のウエイトレスが座席まで茶菓を届けたのもユニークなサービスで、人気を呼んだ。なお、このときから毎日運転となり、翌25年には毎日三往復に増えた。

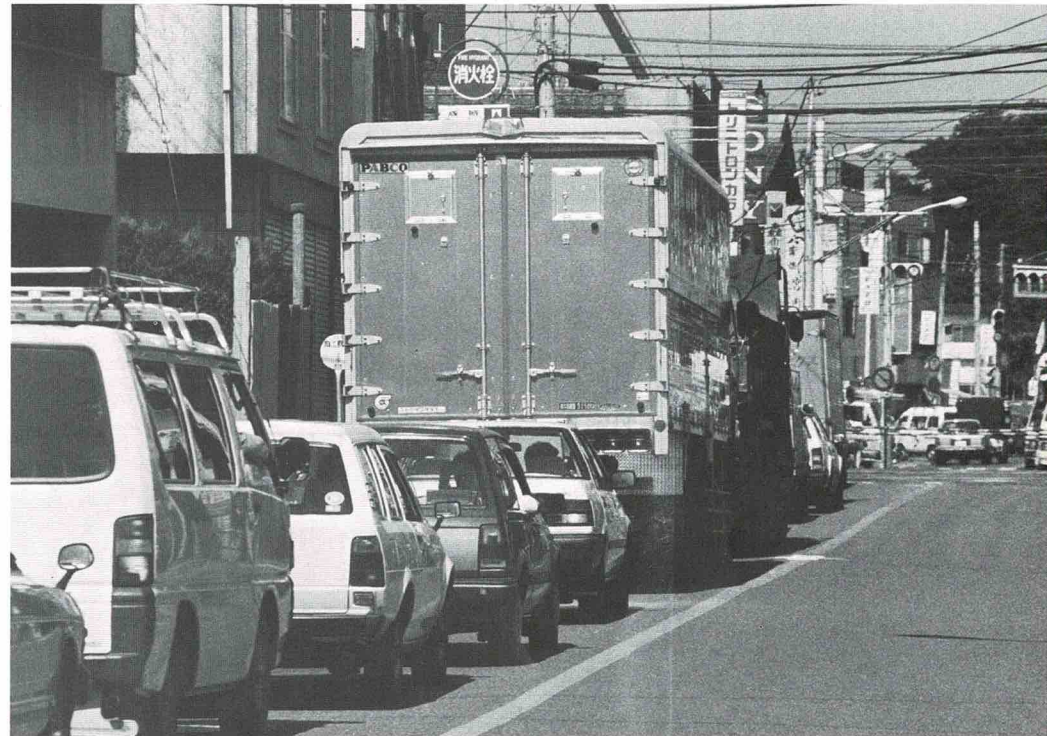
その後、運転本数は年を追って増え、現在は三〇分ヘッドになっているが、本線特急の愛称は「はこね」「あしがら」「さがみ」の三種(それぞれ番号を冠す)で、途中停車の別によって区別している。

三往復時代の愛称は、朝の一本は「あしがら」、午後二本は「はこね」と乙女で、この乙女号は新婚旅行のカップルの乗車が多く、華やかな独特のムードがあった。ところが、折返しの乙女号ではほとんど姿を見かけない。ハネムーン帰りに乙女号では工合が悪いと敬遠されたせいかもしれない。

愛称には箱根にちなんだ名がつけられ、最初は主として山崎の名が選ばれた。増発を重ねるにつれ明星「明神」、金時なを登場させた。山崎の湖「初花」などから「仙石」姓子「なを」地名に及んだが、38年10月、三〇分ヘッド運転実施に至って遂にタネが尽きてしまった。この時点で「はこね」「あしがら」「さがみ」「あしこの」「きんとき」「おとめ」の五種に整理し、上に番号を付したが、41年6月「はこね」一本化、のち途中駅停車特急の新設に伴い今のかたちに移行していった。

■特集 高架複々線化実現後の 街の繁栄を考える

遠くは万葉の時代から歴史の舞台にも登場する街、狛江。人口8万弱のこの街では、今、小田急の高架複々線化を機に、行政レベルと市民ぐるみで、街づくりに取り組んでいる。今回は、狛江市にみる高架複々線化後の駅周辺の街づくりと繁栄を考えてみた。



踏切の立体交差化による交通渋滞の解消が望まれている。

この事業が狛江市の街づくりに与える影響の大きさを実感することができた。

二口も早く踏切の 渋滞解消を

狛江駅は小田急線の開通に遅れること一か月、市民の鉄道への熱意の結晶として誕生した。駅舎も今は老朽化して、「物置小屋」という陰口も聞かれるが、その開六〇年、この駅舎は狛江市のベッドタウン化と自動車の急増ぶりをじっと見守ってきたのである。

田園地帯が急速に都市化し、人口も自動車台数も増え続けるなかで、狛江駅周辺の道路事情は年々悪化の一途をたどった。特に、都道狛江通りと小田急線が平面交差する喜多見七号踏切は、近くの狛江三叉路とともに交通渋滞の名所となってしまっている。

イースタンモーターズ調布営業所に勤務し、今年でタクシー運転歴二〇年になる青木彦三郎さんはこう語る。

「朝なんか、最高二五分待ったこともありま。遮断機が上がったなと思えばすぐ降りちやうんですから。抜け道もあるにはあるんですけど人通りが多くて危ないし。お客さんもよく知ってて、踏切を避けて大回りしてくれて言われます。その方が早いからって」

プロのドライバーでこの踏切の立体交差化を望まない人はまずいないだろう。青木さんはさらに、狛江駅南口の実情も話してくれた。「うちの会社は狛江駅構内に四台常駐してるんですけど、人通りが多いうえに自転車、バイクの駐車でしょう。Uターンするのもひと苦労です」

イースタンモーターズ調布営業所長の日向千里さんによれば、狛江駅でのタクシー利用

特別レポート

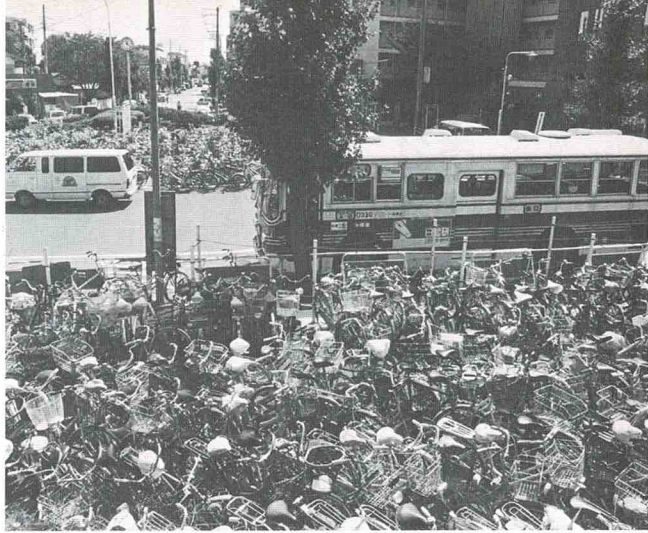
沿線の人びとの ホットな願い

寺尾 淳（フリーライター）

小田急線の高架複々線化事業の効果は、踏切をなくして道路交通をスムーズにしたり、電車の輸送力をアップさせたりするだけではない。そうした直接的な効果のほかに、防災体制、地域経済、住民意識など、街づくり全

般にわたってさまざまな効果をもたらすものである。

高架複々線化事業に着手した狛江市で、いろいろな立場の方に事業についての期待と意見を取材してみた。実際に取材をしてきたら、



駐輪場も不足気味、高架下を利用しての施設増が望まれている。



狛江駅南口のタクシー乗り場。北口にもできれば利便はさらに向上する。

がないからでしょう。たとえば「演劇の街」として若い人を呼び込むのに成功した下北沢のような、人を呼べる街の「核」が一つでもあればいいんですが、商工会でも街づくりについては講演会や話し合いをもって啓発に努めています」

小田急線の高架複々線化について、大島さんは地元の実業家の意識がより向上しなければならぬと語ってくれた。

「現在、狛江の商圏は鉄道と道路で分断されています。小田急が高架になって道路交通が改善されたら、当然市全体の人の流れや商圏が変わってくるはずなんです。したがって、今のような意識のままでは、果たしてその変化についていけるのか、私はそれを心配しているんです。高架になるのは決まってるんですから、早いうちに対策をとっておきたいんですけれどね。」

高架複々線化事業が、他商圏への流出を止めて、**「商業者がみんな「高架になってよかったですね」と言えるようになるため、今大きな**

岐路にさしかかっていると、思います」

思い切った街づくりで 魅力ある町に

一方、住民の目から見ても狛江の商店には魅力が乏しいと指摘するのは、同市西野川在住の会社員、小笠原一恵さんである。

「狛江市は東京都でしょう。なのに地元では電車で新宿まで買物に行く時、『東京へ行く』って言うてるんです(笑)。三多摩で第二位の人口密度の街なのに行政機関は分署ばかりですし、小田急の高架化を機に思い切った街づくりをやって魅力ある都市に変貌してほしいものです。でもあの交通渋滞がなくなるのはうれしいですよ。子供たちも安心して往来させられますからね」

狛江から一駅先の和泉多摩川。多摩川の河川敷はもうすぐそこである。昭和49年に堤防が決壊して家屋が流失した現場もほど近い。東和泉在住の高橋進さんは四〇年以上この地に住み、防災の大切さを訴える。

「狛江の消防署では小田急線の南側に分署を置いています。これは災害出動の時に踏切の渋滞に巻き込まれないための措置です。踏切のために貴重な市民税を余分に使わざるを得ないんです。それからこの小さな街に踏切が一もありません。近くに住む児童の親御さんはいつも心配されていると思いますよ。だから小田急の高架は防災・安全上でもぜひやってもらいたいですね。もちろん狛江市の活力が、街が発展すれば言うことはありません。」

私は鉄道こそ都市の生命線だと思っています。高架複々線化完成の日を楽しみにしているという高橋さん。その日は狛江市民にとって新たな世紀の幕開けとなることだろう。

客の行先の約七割は北側だという。これは市役所などの行政施設や慈恵医大病院が駅の北方に位置するからである。ところが、狭いながらも広場をもつ南口とは対照的に、北口は車二台がすれ違うのがやっとの道路が接続しているだけである。第一小学校（今は移転）と泉龍寺の境内にはさまれて発展が遅れたという事情があったにせよ、北口の利用率とは裏腹の不便さは否めない。

「小田急の高架化と並行して北口に広いロータリーができれば、狛江は便利になりますよ。駐輪場とタクシー乗り場もお願いしたいところです。交通が便利になったら街も活性化してほしい」(日向さん)

高架複々線化は 街の活性化のチャンス

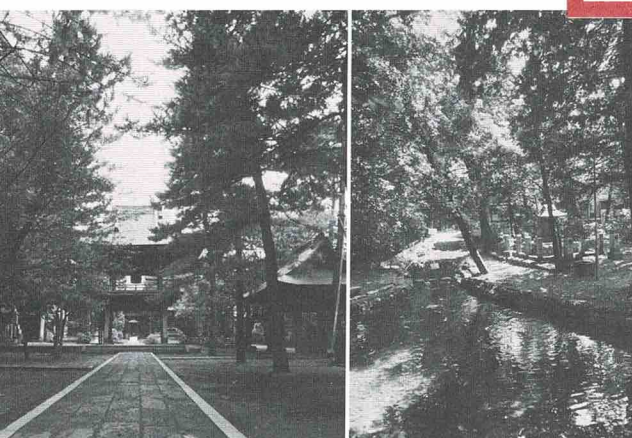
街の活性化を望んでいるのは、地元の商業

者も同様である。現在、狛江市内には二二の商店街が分散しており、店舗数は約八六〇。年商はトータルで二五〇億円程度である。

狛江での商店経営をとりまく環境は必ずしも良いとはいえない。食品や日用品の買物客は周辺の調布、登戸、成城あたりに奪われがちで、ちょっとした買物なら新宿や町田、子玉川まで出かけていくという住民が多い。地元の商店街へは雨の日くらいしか行かないので「雨降り商店街」という市民の声もあった。

もちろん、地元の商業者も周囲の商圏に侵食されているのを黙って見ているわけではない。狛江の潜在購買力を呼び戻すのに尽力している狛江市商工会経営指導員の大島良正さんに、そのあたりの事情を聞いてみた。

「狛江の住民は若い独身者が結構多いんです。でもこの人たちはあまり地元を愛着を持っていないんですよ。それはやはり地元の魅力



深い木立に包まれた泉龍寺(左)と弁財天の池。

小田急の高架複々線化は単に輸送力増強策だけではなく、都市開発という街づくりにも関係する。ここでは、狛江市の行政担当者、鈴木盛久氏と都市問題に造詣の深い片方善治氏をお招きし、街の活性化をどのように図り、そしてどのような具体策があるのかを語っていただいた。



東京都狛江市
都市整備部長
鈴木 盛久氏

システム研究センター
理事長
片方 善治氏

鈴木 盛久氏

片方 善治氏

対談

駅周辺の活性化を どう図っていくか、

狛江市の実情と 具体策を聞く

21世紀の 街づくりへの潮流

片方 今、21世紀への街づくりへ、それぞれの市や町が夢を描いています。狛江市としても、そうした潮流の中で以前から独自の街づくりを検討していたところ、小田急の複々線

化計画が本決まりになったことから、市の歴史が始まって以来の大きな都市計画に取り組みることになったとうかがっております。まず、この辺の経緯からうかがいましょうか。

鈴木 市の取り組みについてかいつまんで申し上げますと、まず昭和47年に議会に特別委員会が設置され、橋上駅舎化を進めたんですが、これが小田急線連続立体化事業の促進運

駅のモダン化と 駅前徹底整備を

がフリーパスになるわけですからメリットは大きいと思います。無断、踏切事故もなくなります。

片方 これまで北と南に二分されて、一体感に乏しかったんですが、これが一気に解決される。これは狛江市にとって革命的なことじゃないかと思えますね。

鈴木 ええ。予定通り、68年に高架複々線が完成すれば、街の分断は解消されますし、また、道路の整備や拡幅も行なわれ、街は一変するものと確信しています。

片方 新しい都市空間、つまり、高架下の利用も大きなメリットでしょう。

鈴木 そうですね。小田急さんをお願いして、公共的利用に少しでも多く役立たせていただきたいと思っております。中でも駅周辺での自転車対策が何となく大きな問題として、高架下を利用して非常に有難いと考えております。また、地元への還元施設などもお考えいただきたいと思っております。

片方 今度の小田急高架複々線化計画には当然、駅舎の新増築も含まれていると思いますが、狛江市としても、ぜひ新生狛江にふさわしいモダンな駅を、という期待があるんじゃないですか。

鈴木 その通りです。なにしろ、駅は地域社会の玄関ですから、小田急さんに強くお願いしてありまして、小田急さんもそれなりに考えてくださっているようですが、形状・機能とも、狛江市民が誇れるようなものを作っていただきたいと思っております。

片方 狛江の情報発信基地、地域の文化センター的要素を持つといいですね。

鈴木 駅を行政でどう利用させていただくかも、これからのテーマだと思います。今、喜多見・狛江・和泉多摩川の三駅の売店を利用

動の始まりでした。その後、市としても担当者置いて本格的な調査検討を始めましたし、また委員会の名称も「小田急線立体化促進特別委員会」と変わり、小田急線の連続立体化を関係方面に強くお願いしてきました。

一方では、中心地区整備というものを長年の懸案として抱えていたわけですが、小田急線の立体化が具体化してきたことと合わせて、実はこの事業が周辺に及ぼす影響が大変大きいことまで含めて考え、狛江駅周辺の整備も同時に進めることにしたわけです。これには、この機会をのがすと二度とチャンスがないという思いもありました。そうしたことで、これに基づいて庁内の組織も再編成しまして、専門の部を設け、連続立体化事業と狛江駅周辺整備について総合的な検討を続けてきました。この間、小田急の高架複々線化は60年3月に都市計画決定され、さらに61年6月に事業認可となりました。ところが、駅周辺整備計画が遅れており、こちらを急がなければならぬ状態になっているわけですが、今年の8月には、駅前広場とか取付道路などについては、都市計画決定や変更をいたしましたので、今後はこれをベースにした駅周辺の開発計画も大きく前進するのではないかと思っています。現在、関係市民の皆さんにも加わっていただいで、いろいろな角度から検討中です。

交通渋滞と 街の分断の解消

片方 小田急沿線は都心への足の便と環境がよいということ、沿線の街はどんどん発展しています。それと同時に町田・本厚木・海老名などは、駅前の再開発も積極的に進められ、それがまた、街の繁栄につながっています。狛江は万葉の時代から歴史の舞台に登場し、明治・大正時代から名士・粋人の清遊の地として知られるばかりでなく、近年、非

片方 高架複々線化がもたらすメリットは、今お話に出た交通渋滞や街の分断の解消など、たいへん大きいでしょうね。

鈴木 ええ、その通りだと思います。

片方 今度の高架複々線化事業では、踏切の名称で言うと、「成城学園前二号」から「和泉多摩川一」まで二三所の踏切が立体化されることになっています。これは非常に大きいメリットですね。

鈴木 ひどいときは、一回の開閉で通行できる自動車の台数は三、四台ですからね。これ

させていただき、住民票の写しなどの受け渡しについてご協力をいただいているんですが、こうしたことをもっと拡大していくことも必要だと思っております。小田急電鉄さんのご協力によって先生のお話のようなことが実現できれば、駅の利用者は大歓迎だと思います。

片方 市としても、開発計画に意欲を燃やしておられるんじゃないですか。

鈴木 今、市民の皆さんの意見をお聞きしながら、具体的に検討を重ねていますが、少なくとも狛江の駅周辺は狛江の顔ですから、市としては狛江の核としてふさわしい内容にぜひとも整備していきたいと思っております。

片方 市民の皆さんも、「狛江駅北口問題を考える市民の会」を作られて、世話人会や自然保護、市民広場、公共施設、商業、消費、地区計画、事業費、道路交通などの分科会に参加し、いろいろな知恵を出し合っておられるそうですね。

鈴木 はい。皆さん、積極的に活発な議論を

かわしておられます。

片方 いいことだと思います。もともと、鉄道と沿線の町とは相互協力と相互補完関係にあります。特に、今度の高架複々線化は沿線の街づくりに切っても切れない関係があります。小田急としても、今度の事業が沿線の繁栄に着実につながっていくことを、強く期待していると思えますね。

鈴木 そうなんです。小田急の高架複々線化は輸送力増強ということもありますが、この事業は鉄道の単独事業ではありません。ですから、私も街づくりの事業なのです。ですから、私も街づくりの事業なのです。ですから、私も街づくりの事業なのです。

片方 狛江の繁栄が図られることを、私も心から期待しています。

鈴木 はい。皆さん、積極的に活発な議論を

片方 いいことだと思います。もともと、鉄道と沿線の町とは相互協力と相互補完関係にあります。特に、今度の高架複々線化は沿線の街づくりに切っても切れない関係があります。小田急としても、今度の事業が沿線の繁栄に着実につながっていくことを、強く期待していると思えますね。

物語 昔 今 賃 運

定期券のはじまり

東京学芸大学教授

青木 栄一



定期乗車券は現在では毎日の通勤や通学に不可欠のものです。日本の鉄道ではいつごろからはじまったものでしょうか。『日本鉄道史』(大正10年刊)という文献には「明治六年六月上等旅客三箇月限り常乗切手ヲ発行セリ」という記述があつて、この「常乗切手」が日本における最初の定期乗車券であると信じられてきました。しかし、最近の研究では、この時は政府のなかに反対があつて計画だけに終り、実際には発売されなかったことがわかりました。

定期乗車券が実際に使われるようになったのは明治19年1月のことで、京浜間の鉄道で、上等および中等旅客に対して発売されました。

名称も現在と同じ「定期乗車券」で、期間は一か月、三か月、六か月、一年の四種類でした。当時の旅客輸送は上等、中等、下等の三等制でしたが、最も乗客数の多い下等客にはこの新しい制度を適用せず、上等と中等の旅客だけに定期券を発行したのはなぜでしょうか。

それはこの時代にはまだ通勤に鉄道を使うことはなく、毎日列車を利用する旅客といえは、外国貿易に従事する商人たちだけだったからです。新橋―横浜間の中等定期券一か月の価格は二〇円でした。(上等は三〇円)普通の片道運賃は六〇銭でしたから、毎日往復すると一六・七分となり、割引率は約四四%とかなり高率です。面白いのは最初の購入に

際して保証金が必要だったことで、上等券には二円、中等券には一元を別に鉄道局に預けなければなりません。この保証金は期限の切れた定期券を返納するときに返してくられる約束でした。二〇円とか三〇円を現金で準備できる人は当時としてはかなりのお金持と考えてよいでしょう。

下等の旅客については明治28年2月に学生に限り定期券の発売をはじめ、下等改め三等通勤定期券の発行は明治32年4月のことでした。しかし、この時でも定期券利用者は極めて珍しかったのです。

ちなみに、現在は民鉄協会の資料によると、乗客の六五%(大手民鉄)が定期券利用者です。

沿線ウォッチング⑦

成城 武蔵野の情緒が今も伝わる街

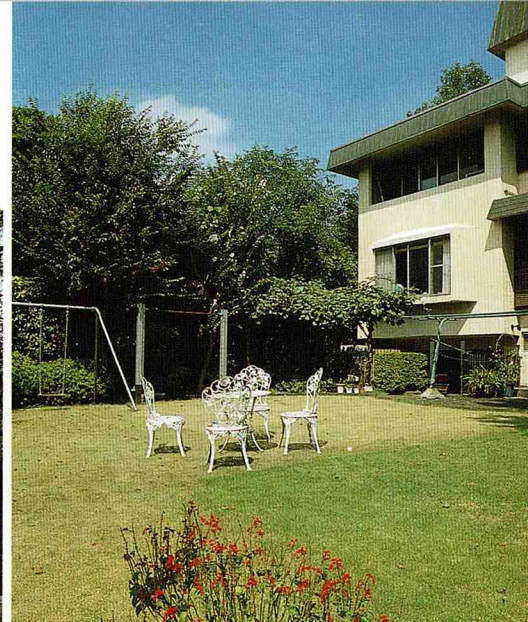
東京をいや日本を代表するといっても過言でない高級住宅地、成城。昭和2年、小田急開通前は、雑木林があるだけの不毛の原野だったという。今では想像もできないことだが、かつては、土地を持っていると税金を支払うだけ損をするというので、多摩川対岸在住の大地主に、酒を持参して土地をもらってもらったという話もあるほどだ。その成城が、今日の高級住宅地となったきっかけは、大正末期の成城学園の移転。学園都市としての開発が始まりだった。今回の沿線ウォッチングは、成城の日常を追ってみた。



生垣や植え込みが雅趣をつくる。



手入れの行き届いた芝生に白いテラスが映える。



この落ち着きとその風格、まさに日本のピバリーヒルズ。



武蔵野の面影を残す野川沿い。サイクリングコースになっている。



ゴルフ練習場にも上品な落ち着きを感じられる。



画廊「緑蔭小舎」、ここは高名な民俗学者・柳田国男邸であった。



住宅街を一步入ると、洒落たインテリア・ショップも見られる。



成城テニスガーデン。成城に住む人びとのコミュニティーの場ともなっている。



成城大学のキャンパス。成城の駅も町もこの学園を抜きにして語ることはできない。



広大なキャンパスには、馬場もある。

学園正門通りは、銀杏並木が茂り、緑のトンネルをつくっている。欧米の学園都市をおもわせる。

武蔵野と山の手が 調和した街

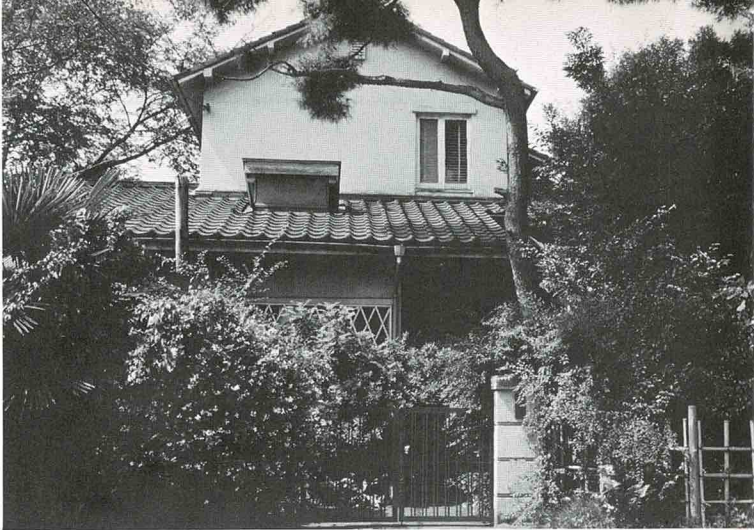
沿線随一の高級住宅地

読売新聞記者

奥矢 修身

成城

沿線ウォッチング⑦



昭和4年建造の「朝日住宅」わずかに一軒だけ残っていた。

の建設運営資金をひねり出すため区画整理し、住宅地として生徒の父兄に分譲した。しかし、大正14年に開校した時はわずか一九戸。当時の苦勞を、小原氏はその自伝『夢みる人』で次のように書いている。

「小田急がツブレるという噂が立ちました。株も中々ハケなかつたらしいです。五円株が二円五十銭まで下がりました。(中略) さあ、大変です。土地を買った人たちが心配し出したのです。或る未亡人などは「先生、小田急はさっと通りますか……開通を条件に私たちに分譲したのでしょ」

「そつです。万が一、不通の場合は金利つけて買戻します」と。こちらも生命がけでした。三年たつて、どしどし線路が開け、レールが敷かれ、はじめて試運転電車が通った野原で、電車を眺



成城学園前駅の一日の乗降人員は、91,034人。これは相模大野、小田原をしのぎ、小田急ベスト10に入っている。

「今や」成城は 「ナショナルブランド」

成城はやはり、ほかとは違うリッチな街である。プラタナスやイチヨウ、桜などの並木が広い街路に沿って真つすぐ伸び、手入れの

めながらうれしくて、ただ一人で男泣きに泣きました。

昭和2年の開通時には四〇戸。それが空気のうまい、東京の軽井沢」ともはやされ、さらに東大の地震学者が、成城の地盤はがっちりして、地震にも「安全」と折り紙を付けたのがきっかけとなり、関東大震災の記憶も生々しい人たちが、どっと移住してきたのである。

昭和4年の『朝日住宅展』も大いに貢献した。朝日新聞社が新進の建築家から設計を募り、今の四丁目から五丁目にかけて一六棟の多様な住宅を建築。新時代の住宅の見本として展示、販売したものである。モダンな洋風建築が多く、大変に話題を呼んで、忽ち売れてしまったという。余談になるが、当時のままの住宅が一軒だけ残っているがこれも近く取りこわされるといふ。

学園都市から 高級住宅地へ

行き届いた生け垣が美しい瀟洒な邸宅が立ち並ぶ。不動産屋に張り出された物件は、どれも億単位のものばかり。「駅から歩いて15分ぐらいで坪一〇〇〇万円。二年前に比べ倍にはなっているね」と、社長はこともなげに言う。こんな所に住んでいる人たちは普段、どんな買

戦後は、政治家や官庁のお役人が流入。静かで緑豊かな環境もさることながら、都心まで車で三〇分ほどで行けたのも魅力の一つだった。組閣の度に、成城から必ず一人は大臣が生まれたといわれた時代である。

東宝砧撮影所が黄金期を迎えた昭和30年から40年にかけて、成城は「東京のハリウッド」と称され、俳優や芸能人が居を構えた。そして、小説家や芸術家、大学教授らも多数住む文化の香り漂う街に、一流企業の社長たちが「我が城」を選ぶようになった。このころから、学園都市が高級住宅地へと変わってきたのである。

もつとも、一口に成城といっても、成城一〜九丁目に住んでいることに意味がある。成城九丁目と上祖師谷四丁目とは道路一本はさ

もともとは 学園都市として開発

酒屋に聞くと、月桂冠などのナショナルブランドには見向きもしないという。売れるのは、隠れた地方の銘酒。ウイスキーもスコッチは人気がなく、バーボン党が圧倒的。たばこも洋モクがよく売れる。が、ケントやフィリップ・モリスはお呼びびやなく、一番人気はソフトなメンソールタイプの「バージニア・スリム・ライト」(二八〇円)とか。いわゆる「こだわり」派が多いのである。

祖師ヶ谷大蔵寄りの線路ぎわに、世田谷区立砧公益質屋がある。利用客は一日平均一〇人。無論、生活のためというより交際費。質草はさすが、貴金属がほとんどだ。公益質屋なので一〇万円までしか借りられないが、一五〇〇万円はするダイヤの指輪を置いていく主婦は珍しくない。やはり、並の街とは違う。それもそのはず。テレビや映画撮影のため、成城署に出される道路使用許可願は月に約一〇件にもぼる。昨年、千葉・酒々井町で売りに出された宅地分譲地は「佐倉成城台」で、ハイクラスなイメージを演出。高級住宅地・成城の名は、いまやナショナルブランドになりつつある。といっても、高級住宅地として騒がれ出したのは、そう古いことではない。

成城の開発は、新宿・牛込にあった成城小学校が移転してきた大正12年に始まる。小田急線がやがて走るというニュースをキャッチした同小主事の小原国芳氏(玉川学園の創始者)が武蔵野の雑木林を買収。学園都市の建設に着手したのだ。約一三万平方メートルの敷地のうち五万平方メートルを学校用地にし、残りは学園

- の会員三四一五人の職業を見ると――
- ▽会社役員 三五七〇公務員 三三二〇大学
 - 教授 九五〇医師 九九〇歯科医 四二〇著
 - 述業(作家翻訳) 二四〇団体役員 二二〇
 - 音楽家 一七〇画家 一〇〇映画監督ほか
 - 八〇国会議員 三
- やはり、普通の街とは大違いである。ところがこの街も、田園調布と同様、税金問題で揺すぶられている。相続税のため、敷地を切り売りした家。高い固定資産税に脱出せざるを得ないと語る年金生活者。

成城はいま、先住組と「あこがれ」組とのせめぎあいが続いている。



上/今も昔も学園都市としての性格は変わらない。中右/とんかつ「槽」、グルメガイドにも登場する店だ。中左/かつての邸宅が一軒の懐石料理店に変身。下/都内にもホテルのサンクチュアリが存在する。

News

愛甲石田駅北口広場完成
神奈中バス203本が乗入れ
駅施設は年内完成へ



小田急電鉄では、厚木市の愛甲石田駅北口整備計画と連動して、昨夏から同駅の全面改良に着手、年内に完成の目途で順調に進んでいます。一足先に同市がバスターミナルを中心とした駅前広場を完工し、今月6日からバスの発着が開始されました。

整備された駅前広場は、線路と国道二四六号に挟まれた約五〇〇〇平方メートルに、バス乗降五バスとタクシーレーン、一般送迎車レーン、広場と国道をまたぐ歩道橋が建設され、さらに駅舎の橋上化に合わせて高架の自由通路が設けられます。

この北口駅前広場の完成に伴い、神奈川中央交通バスは厚木市内のバスダイヤを大幅に改正。愛甲石田駅一帯の団地間のバス二〇本を新設するほか、これまで森の里から本厚木駅に入っていた四七本のうち五〇本を愛甲石田駅に振り分けるなど、伊勢原駅発などを

含め、一日二〇三本を愛甲石田駅に乗り入れ運行することになりました。

なお、同駅の全面改良は、橋上駅舎(延べ二二〇〇平方メートル)と南北両口を結ぶ高架自由通路(幅員六メートル、延長三七メートル)の新設およびホームの拡張・延伸などで、自由通路とホームには身障者用のエスカレーターも設けられます。十二月末完成の予定です。

足柄駅に跨線橋 20日から使用開始

また、足柄駅の上りホームを結ぶ跨線橋が近く完成、今月20日から使用開始される予定です。乗降客の安全をはかるため構内通路を立体化したもので、この完成により小田急全駅の構内通路の立体化が完了します。

禁煙タイムを全駅一律に

朝7時～9時半
夕17時～19時半

公共の場所での喫煙制限の社会的要請はますます高まる傾向にあります。小田急電鉄では今夏から特急ロマンスカーに禁煙車を設けましたが、これもこのような社会的ニーズに応えたものです。このほか各駅においても以前から、それぞれの混雑時間帯に合わせて禁煙タイムを設け、皆さまのご協力をいただいできましたが、このほど、その時間設定を全駅一律にして徹底をはかることにしました。禁煙タイムは朝

ば売り場構成なども従来の紳士、婦人といった商品区分を改め、衣生活、食生活、住生活、余暇生活、生活文化というふうにくくり、生活という側面を重視した個性化時代にすばやく対応できる体制を整え、より個性的な新しいイメージの店舗づくりをめざします。

リッチにファッションナブルに変身

OX読売ランド店



オダキュウOX読売ランド店が衣替えし、去る9月12日からステイタス・ギャラリィとして新装オープンしました。同店では、本当においしいもの、ほんもの」を追求し、より品質の良い洗練された品揃えを各コーナーで展開しているのがその特色。

〇点の中から厳選した三点の型見本を製作、全社員の投票によって決定した。機能性・動きやすさに加えてベラム付のブラウス(夏用)、軽快なベストなど、適度に流行を取り入れて女性らしさを強調したデザインになっています。色はミディアムグレー。

「精肉コーナー」では、味と安全性を重視し、霜降り極上牛肉をはじめ、開放鶏舎で育てられた若鶏など産地直送の肉のほか、加工肉製品も厳選された一級品揃い。

「鮮魚コーナー」では、その日に水揚げされた鮮魚が毎日、沼津港から届くほか、生けすで泳いでいる魚をその場で調理してもらえます。

「フルーツ・野菜コーナー」では、旬の果物が一個単位で選べるバラ売りコーナーやカットフルーツ、ヘルシー野菜も盛り沢山。

その他、独自の製法で調理した「お惣菜コーナー」や、全国から選りすぐった伝統の味を楽しめるデパート「食品など、他店にみられない充実ぶりです。

三階は衣料品、日用雑貨のフロア。毎日の生活を楽しむテールグッズのショップ「器屋」も新登場しました。オープン早々から人気を呼んでいます。

方7時から9時30分、夕方17時から19時30分までです。ご協力をお願いいたします。

秋のフラワーショー



向ヶ丘遊園 秋ばら今が見頃 月末からは菊花展

向ヶ丘遊園では、11月23日まで「花と緑と人間生活の豊かなふれあい」をテーマに恒例の秋のフラワーショーを開催中。園内は、東洋一のばら苑のばら展を中心に、秋の花々が咲きほこっています。花の展覧会の概要は次の通り。

ばら苑では、ピース、スーパースター、メルセデスなど一〇〇〇種、二万本のばらが咲きほこります。また、ばら苑クラブハウスでは、盆栽、ミニチュア等の鉢植えによる展示装飾をするほか、年間の管理ポイントや、病害虫などの基本的な管理方法をパネルで紹介しています。

小田急グループ3社が「リビングメイトELIO」を新設 住宅需要層に特典豊富な会員組織

小田急電鉄の住宅営業部では、小田急不動産、小田急ハウジングと協同して三社の顧客を一本化した会員組織「小田急リビング・メイトELIO(エリオ)」を発足させました。

これは、住宅分譲の情報提供はもちろん、住みかえ、リフォーム(増改築)など、お客様の要望によりスムーズに対応する体制を整え、さらにいっそう細やかなサービスの拡充を図ったものです。

新百合ヶ丘に営業所 小田急不動産

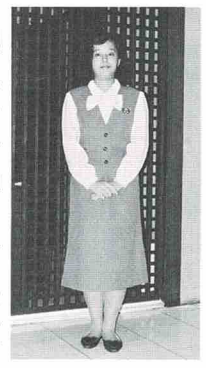
小田急不動産では、よりきめ細かなサービスの向上を目指し、9月3日から新百合ヶ丘駅北口広場前に営業所を開設しました。同営業所では、新築分譲住宅、中古住宅、新築、中古マンションの案内、幹施の他、建て替え、増改築などの相談に応じます。営業時間は午前10時～午後6時、毎

普通懸崖や菊の造形物(ツワアシカ、サイ、フラミンゴ、五重の塔など)を展示します。

また、観賞温室オランジェリーでは10月25日まで、ペゴニアの原種、園芸品種など約二五〇点を展示したペゴニア展を開催するほか、野外ステージでは、毎日曜・祝日に、アイドルコンサートやスーパースターショーなど、楽しいアトラクションをくりひろげます。

期間中、小田急沿線の各駅では、乗車券から電車、モノレールの往復運賃と割引入園券をセットとした便利お得な「フラワークーポン」を発売しています。入園時間は午前9時から午後5時まで。問い合わせは、044-911-4281まで。

小田急百貨店が全館リニューアルへ 女子社員の制服を一新



開店二五周年を迎えた小田急百貨店では、今秋から四年がかりで全館のリニューアル(改装刷新)を進めます。これは、東京都庁の新宿移転控え、商品力、販売力を強化し、多様化する消費者のニーズと市場環境の変化に的確な対応を図ろうというものです。営業本部が推進母体となり、たとえ

小田急厚生事業団が狛江市にスポーツ用具を寄贈



週水曜定休。問い合わせは044-966-0909へ。

(財)小田急厚生事業団は9月7日、青少年の健全な育成を願って、狛江市教育委員会にスポーツ用具を寄贈しました。テント一張、野球・サッカー・バスケット・バレー用の折りたたみ式作戦板各一組、トランシーバー一組など。また、老人クラブ連合会へは、ゲートボール用の優勝旗を贈りました。

板「こころの旅路コンサート」 入場券プレゼント

第六回こころの旅路コンサートが、同実行委員会の主催、小田急グループほかの協賛で次のとおり開催されます。その入場券を五〇名様(一人二枚)にプレゼントします。

日時 10月24日(土)17時30分開演、18時開演

場所 日比谷公会堂

出演 高木東六、林伊佐緒、森ミドリほか

△プレゼント応募要領 官製ハガキに住所・電話番号・氏名・年齢・職業を明記し左記へ10月17日までに、応募多数の場合は抽選で当選発表は入場券発送をもって代えさせていただきます。

〒160新宿区西新宿一八一三 小田急電鉄株広報課「こころの旅路コンサート」プレゼント係(TEL:03-349-2295)

自然と一体となった公園美術館

祖師ヶ谷大蔵在住・O.L
石渡 ユリナ

この春に美大を卒業し、会社勤めを始めて半年が経ちました。季節はもう秋。昨年の今頃は、学園祭に展示する制作物の最後の仕上げに追われていた時期。まるでこのように思っています。さて、そんな「芸術の秋」にふさわしい散策地として世田谷美術館をご紹介します。

砧ファミリーパークの一角に、世田谷美術館がオープンしたのは、昨年4月のこと。建物は、地上二階、地下一階と低く抑えられていて、公園との違和感は全く感じられません。館内もこれまでの美術館のように閉鎖的ではなく、窓を大きくとり、自然光を取り入れているためでしょうか、とても開放的な雰囲気につつまれています。

『人と鳥』——これを見るだけでもとが取れます——などが展示されています。

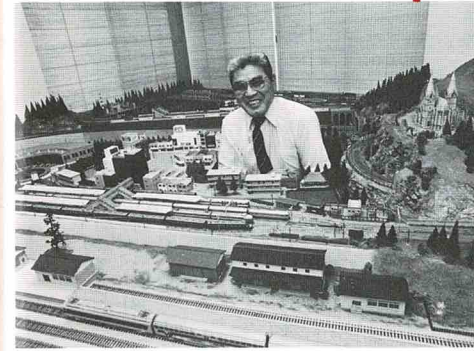
私はこの美術館で気に入った場所が二か所あります。一つは、地下一階の中庭（パティオ）。ここでは美術以外にも定期的に音楽コンサートが行なわれるなど様々な催物が開催されます。そして、一階にある現代美術を中心

に展示されている企画展示室です。ここでは公園の萌えるような緑を背景に美術品を鑑賞できるという、他の美術館やギャラリーでは味わうことのできない魅力があるからです。世田谷美術館の基本的な考え方には、古代ローマの格言から「ARS CUN NATURE AD SALUTEM COSPIRAT 芸術は自然とともに一体となって人間を健全に導く」とあります。世田谷美術館の場合、その格言にある芸術を美術館に置き換えてもふさわしいように思います。



ピープル図書館 趣味の鉄道模型

保有車両は三〇〇両
小峯達司さん
代表取締役社長
(旬ちん里う本店)



本格的なものをこしらえました。完成まで半年がかりです」

小峯さんのご職業は小田原駅前の名産品の老舗「ちん里う」の社長さん。小田原市内でお生まれになり、一〇年前にご尊父の跡を継いで四代目当主となられた。ロータリークラブ会長を歴任されるなど、地元発展に尽力しておられる。

小田原市の郊外、高台の閑静な住宅街にお住まいの小峯達司さん。ご自宅からは早川の清流や相模湾が一望のもと。眼下を新幹線や東海道線、箱根登山鉄道の電車が頻りに走り抜け、鉄道ファンなら一日じゅう見ている飽きないような風景が展開している。

グッデイ・沿線なかま

夢は「巴赫」の故郷へ

藤沢市といえば、太陽と海の「湘南」のイメージが強いが、藤沢市民交響楽団、湘南市



民コール(合唱)、湘南コールグループ等活躍にみられるように、音楽の街としても知られている。

昭和58年2月、このオーケストラが生まれた背景には、そうした藤沢の文化的な土壌とともに、現代の子どもの姿も投影されていた。

「現代の子供たちは、友だちとのつき合いにしても音楽の楽しみ方にも幅が狭い。これでは、せっかく楽器を習っても「アンサンブル」の心は育たない」

練習は月二回、鶴沼公民館で行われる。子どもたちは、才能教育研究会の村上重さん(四九歳)らの指導者にも恵まれ、グングンと力を伸ばし、すでに三〇曲をものにしている。そして、今年の8月、藤沢市と友好都市になっている中国の昆名市に招かれ、演奏会を開くまでになった。エリザベス女王以来の熱烈歓迎だったという。巴赫や徳沃夏克に会場は沸いた。大成功だった。

- お火焚まつり
11月8日(日)、鎌倉鶴岡八幡宮内の丸山稲荷で。湯立神楽を奉納し、火の災難を払い、合わせて五穀豊穡を祈願する。(江ノ電鎌倉駅下車) 問い合わせは、☎0467-23-3050 鎌倉市観光協会まで。
- 小田原さかな祭り
11月7日(土)、8日(日)の両日、9時から17時まで小田原市民会館で。相模湾産の生鮮魚介類の展示のほか、さかな料理の紹介やさかなの即売もある。(小田原駅下車) 問い合わせは、☎0465-33-1511 小田原市商工課まで。
- 美術館・博物館だより
▼たばこ塩の博物館
10月17日(土)から11月29日(日)まで「明治の彫金展」。10時～18時。月曜休館。入館料大人100円、小人(小・中・高生)50円。(代々木八幡駅下車徒歩20分)。問い合わせは、☎03-476-2041。
- ▼世田谷美術館
10月18日(日)まで「北大路魯山人展」。11月1日(日)から29日(日)まで「スウェーデンテキスタイル」展。平日10時～18時、土曜10時～20時。第2・第4月曜日休館。観覧料一般500円、学生350円(中学生以下は250円)。(千歳船橋駅から田園調布ゆきバス美術館入口下車徒歩3分)。問い合わせは☎03-415-6011。
- ▼町田市立国際版画美術館
10月18日(日)まで「3人の銅版画家」展。長谷川潔、浜口陽三、駒井哲郎の作品を紹介する。9時～16時(金曜は19時30分)、月曜休館。観覧料大人500円、大高校生300円、小中学生200円。(町田駅下車徒歩15分) 問い合わせは☎0427-26-2771。

沿線 TODAY

●光明寺のお十夜
10月12日(月)から15日(木)まで鎌倉市光明寺で。浄土宗の念仏法要で、念仏宗徒が三日間のお籠りをする。期間中は多くの参拝者で賑わい、門前には植木市、屋台がずらりと立ち並ぶ。鎌倉の秋の風物詩。(江ノ電鎌倉駅から小坪経由逗子行バス光明寺下車) 問い合わせは、☎0467-22-0603 同寺。

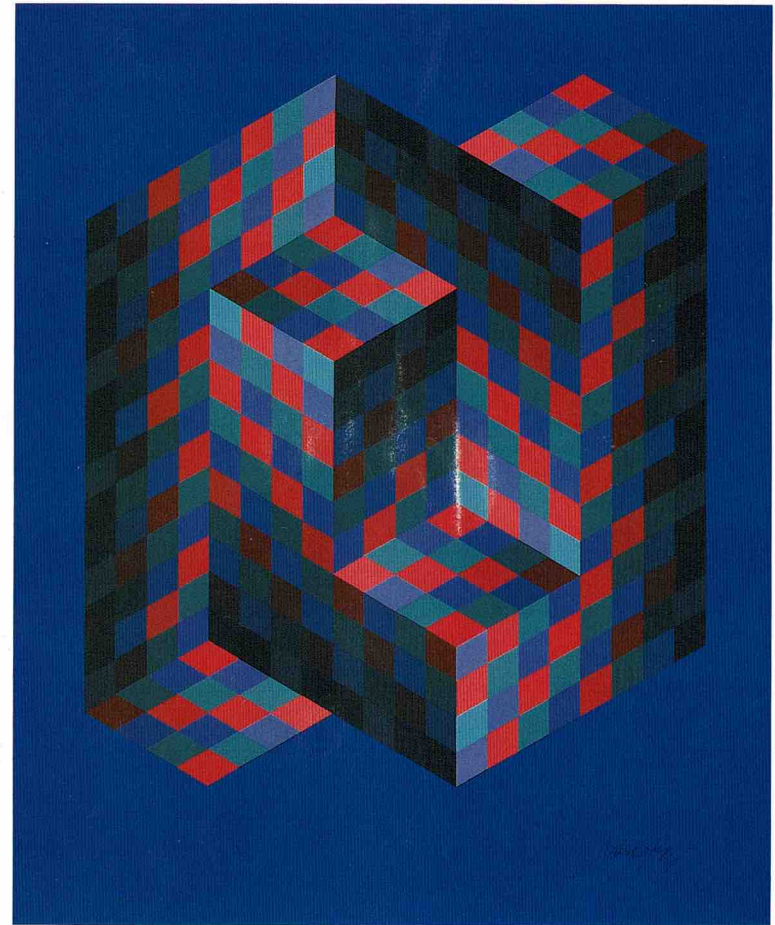
●宝物風入れ
11月1日(日)から3日(火)まで鎌倉市の建長寺と円覚寺で。両寺で所蔵している数多くの宝物に風を入れる行事。日ごろ見ることができない宝物が直接観賞できる。(江ノ電鎌倉駅からバス建長寺前、北鎌倉下車) 問い合わせは、☎0467-23-3050 鎌倉市観光協会まで。

●箱根大名行列
11月3日(火)、箱根湯本付近で。総勢約一七〇名の大行列が秋の箱根路を歩く。午前10時箱根湯本早雲寺前を出発。旧街道から滝通りを経由し、午後3時再び早雲寺に戻る。箱根三大祭りの一つ。(箱根登山線箱根湯本駅下車) 問い合わせは、☎0460-5-5700 箱根町観光協会まで。



世界の版画ギャラリー

協力/町田市立国際版画美術館



〈『J.S. バッハ』より〉 ヴァザレリ (1908~) シルクスクリーン・1973年

幾何学的な構成によって視覚的效果を追求するというオプティカル・アートの旗手、ヴィクトル・ヴァザレリの作品。この派は、1965年にニューヨーク近代美術館で開かれた〈感応する眼〉展で広く知られるようになった。他にアルバース、ライリーなどがいる。

作品は版画14葉とオブジェ3点から成る。J. S. バッハの対位法的音楽を主題にし、色と形態の連続的変化の内に美術と音楽の融合を試みた意欲作である。